高齢者の暮らしを応援!

地域包括支援センターだより

問長寿支援課(金屋庁舎)

有田川町地域包括支援センターでは、介護予防などの相談に応じています。

おたつしゃさ~ん!

~これからも現役!いつまでも現役!~



浦 富子さん (87歳)

浦さんは脳梗塞を患い、上下肢の動きが悪くなり、痺れがある状態でした。しかし、「お墓をきれいにする」という目標のため、リハビリに取り組んでいます。家事もリハビリと捉えて、失敗しながらもほぼ全て自分で行い、あえてまひの残る左側を積極的に使い、理学療法士の先生から教えてもらったトレーニングも合わせて、隙があれば体を動かしています。

日々の努力のかいあって、お墓のお世話・畑仕事・ 地域の集まりに参加できるまでに回復されていま す。息子さんに教えてもらった、明るく健やかに 過ごすと心身の安定や幸福感がもたらされるとい う「幸せホルモン」を常に意識しながら過ごされ ている姿が印象的でした。

※「おたっしゃさ~ん」募集中!自薦他薦は問いません。ご連絡お待ちしています!

ロバつうしん

― 認知症キャラバン・メイト連絡会活動報告 ―



講座はお住まいの地域や職場でも開催できますので、受講をご希望の場合は、地域包括支援センターまでご連絡ください。お待ちしております。

令和6年(2024年)11月17日(日)第3回ありだがわ楽市に参加しました。当日は、有田中央高等学校福祉系列の生徒とキャラバン・メイト連絡会メンバーが認知症の正しい理解の普及のために、ティッシュの配布やよろず相談、血圧測定を実施しました。また、生徒たちは授業で学んだことを生かして福祉に関するクイズを作成し、正解者には手作りの景品を配布しました。認知症キャラバン・メイトは、認知症サポーター養成講座を実施しています。下記の皆さまに受講いただきました。

- ・6月 楠本区サロン、民生委員児童委員金屋支部、 ピザ食堂 rita、郵便局(町内合同開催)
- ・7月 ごんべえドリ薬局有田川店
- ・10月 グループホームたんぽぽ